

## ▼プロミド錠 [内]

【重要度】★★ 【一般製剤名】プログルミド proglumide 【分類】胃潰瘍治療剤

【単位】▼200mg/錠

【常用量】6～8 錠/日 [1.2～1.6g]

【用法】分3～4

【透析患者への投与方法】ヒトにおける薬物動態データが少ないが添付文書に記載されている尿中未変化体排泄率60%が正しいならば40～50%に減量する (5)

【保存期腎不全患者への投与方法】CLCr>50mL/min :2/3～常用量, CLCr10～50mL/min :1/2～2/3 に減量, CLCr<10mL/min :40～50%に減量 (5)

【特徴】胃粘膜糖蛋白, ムコ多糖合成酵素の活性化による防御因子増強, 抗ガストリン作用による胃酸分泌の抑制作用を有する.

【主な副作用・毒性】便秘, 口渇, 嘔気, 嘔吐, 発疹, 顔面紅潮など

【F】尿中回収率より60%以上 (1)

【tmax】1～2h r (1)

【代謝】代謝を受けにくいが, N-脱プロピル体, 2-ヒドロキシ体, 3-ヒドロキシ体が同定 (ラット) (1)

【排泄】尿中未変化体排泄率60% [po, 12hr まで] (1)

【t1/2】3.1h r (1)

【蛋白結合率】60～80% (1)

【Vd】単回投与成績より約40L/man (5)

【MW】334.41

【透析性】データなし (1) ある程度は透析されると思われる (5)

【O/W 係数】資料なし (1)

【更新日】20120912

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、

直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。